

つぎのミライは、
あなたの街から
はじまる。

NTT東日本グループ

News Release

2025年2月6日
株式会社 NTT DX パートナー

PHR データに基づき最適な分眠を促す、外出できる未来の睡眠ウェアプロダクト
「ZZZN SLEEP APPAREL SYSTEM」を開発
大阪・関西万博の出展に先立ち、2/6（木）に都内にて先行公開



株式会社 NTT DX パートナー（代表取締役社長 阿部 隆、東京都新宿区、以下 NTT DX パートナー）は、株式会社 SOXAI（代表取締役社長 渡邊 達彦、神奈川県横浜市、以下 SOXAI）とともに、PHR（Personal Health Record）※¹ サービス利用者の拡大とユースケースの創出をめざした経済産業省の実証事業「令和 5 年度補正 PHR 社会実装加速化事業（情報連携基盤を介した PHR ユースケースの創出に向けた課題・論点整理等調査実証事業）※²」に参画し、株式会社コネル（代表取締役社長 出村 光世、東京都中央区、以下 Konel）の開発サポートのもと、「未来の睡眠」をテーマにした新たな服「ZZZN SLEEP APPAREL SYSTEM」を開発しました。

2025 年の大阪・関西万博での出展に先んじて、2025 年 2 月 7 日（金）から 8 日（土）にかけて、Frame Gallery（東京都渋谷区神宮前 4 丁目）にて「ZZZN SLEEP APPAREL SYSTEM」の一般公開をいたします。

※ 1 PHR（Personal Health Record）：個人の健康医療情報のこと。日常生活の中で計測または記録するライフログ（カロリー、歩数等）やバイタルデータ・健康診断結果など。

※ 2 経済産業省の実証事業「令和 5 年度補正 PHR 社会実装加速化事業」 <https://phr-expo-data-utilization.meti.go.jp/>

1. 開発の背景と目的

近年、健康診断結果をはじめとする体重、血圧、血糖値などの情報や、ウェアラブルデバイスやセンサー機器などで取得される食事、運動、睡眠などの健康医療情報、いわゆる PHR を用いた多種多様なサービスの展開や取り組みが加速しています。

日本が少子高齢化・人口減少の課題に直面する中で、PHR を活用した予防・健康づくりの重要性は高く、健康寿命の延伸や未病対策の観点でも、新たな産業創出や既存の商品・サービスの質の向上が期待されています。

このような社会の動きを踏まえ、経済産業省および EXPO-PHR 運営事務局は「PHR を通じて“自然と健康になれる社会”の実現を目指す」をテーマに「令和 5 年度補正 PHR 社会実装加速化事業」を推進しています。本事業では、複数の PHR 事業者とサービス事業者間でのデータ流通を可能にする情報連携基盤「PHR CYCLE」を新たに構築し、これまでにないユースケースの創出をめざします。創出されたユースケースは 2025 年に開催される大阪・関西万博において展示発表・体験提供される予定です。

NTT DX パートナーは本事業に参画し、「持ち運べる睡眠」をテーマに、未来の睡眠を意識した新たな服「ZZZN SLEEP APPAREL SYSTEM」を開発しました。「ZZZN SLEEP APPAREL SYSTEM」は、情報技術の進歩により 24 時間 365 日オンラインで繋がる社会となった現代において、心と身体がオフラインとなる時間の減少に着目し、「情報社会との断絶による新たな休息の形」をテーマに分眠^{※3}機能を持つものとなっています。本プロダクトを通じて、PHR データに基づき最適なタイミングで最適な分眠を促し、自然と健康になれる社会の実現をめざします。

※3 分眠とは、一日の睡眠を一度にまとめて取るのではなく、複数回に分けて睡眠を取る方法。

2. 「ZZZN SLEEP APPAREL SYSTEM」概要

「ZZZN SLEEP APPAREL SYSTEM」は指輪型デバイスなどのバイタルデータ取得機器から取得した健康データに基づき、ウェアに内蔵された音響設備と照明設備が本人の状態に合わせて動作し、眠気を誘うシステムが搭載されています。

日常的に身につけていただくことで、本人の健康データから最適なタイミングで機能が作動し、20 分程度の分眠とその後の起床を自動的に促すシステムとなっています。



<特長>

- ①**生体データモニタリング** SOXAI が提供するリング型デバイス「SOXAI RING 1」を利用し、ユーザーの睡眠状態、ストレッチ値、心拍数などの PHR データを記録。個人の PHR データと連動し、服に内蔵されたサウンドデザインと照明演出が作動。
- ②**サウンドデザイン** ヘッドピースに内蔵された、高い密着性能で外界の喧騒を遮断するヘッドホンから、着用者の状態に合

わせた入眠しやすい周波数帯域の2種類の音楽が作動。

- ③**照明演出** 着用者の状態に合わせてチューニングされた明滅リズムで入眠に最適な夕焼けの色に近い赤色灯照明および覚醒時に目覚めを促す青色照明が作動。
- ④**服デザイン** 日本古来から愛用されていた防寒着「夜着」のデザイン思想を、現代の睡眠環境に合わせて再解釈。個人に合わせて袖、裾のドロコード、袖口タブで圧着感を調整可能。中綿には光電子繊維を採用し、見た目以上に軽く内部温度を保ちやすい設計。
- ⑤**環境に合わせたモード変更** ヘッドピース、フードと段階的に覆うことで、その時の眠気や温度、周囲の環境に合わせた服のモード変更が可能。着脱型エアパック入りのフードは、サポート構造で首元を支え、睡眠中の安定感を向上。

<概要ページ>

URL : <https://apparel.zzzn.jp/>

3. 一般公開について

日時：2025年2月7日(金)～8日(土) 各日 10:30-19:30 (予約制)

場所：Frame Gallery 東京都渋谷区神宮前4丁目27-6 Y.S.Jビル B1

東京メトロ明治神宮前駅 5番出口から徒歩4分

JR 原宿駅 竹下通り口から徒歩7分

詳細・お申込みはこちら(体験は事前予約制) : <https://airrsv.net/sleepapparel/calendar>

4. 2025年大阪・関西万博での体験展示(予定)

概要：2025年大阪・関西万博にて、経済産業省が「PHR 連携が生み出す、新時代のウェルネス体験」として、来場者に「食事・運動・睡眠」などの分野におけるユースケース体験を提供。その1区画にて本プロダクトの体験を提供。

期間：2025年6月24日(火)～7月7日(月)の14日間を予定

展示エリア：FLE(フューチャーライフエクスペリエンス)内

5. 今後の展開

2025年大阪・関西万博での体験展示だけでなく、NTT 東日本グループ施設内および関連施設などでの展示を予定しています。また、「ZZZN SLEEP APPAREL SYSTEM」に関心のある企業などとコラボレーションし商用化をめざしてまいります。

6. 本件に関するお客さまからのお問い合わせ先

株式会社 NTT DX パートナー スリープテック事業部

<https://business.ntt-east.co.jp/content/sleeptech/>

報道発表資料に記載している情報は、発表日時点のものです。
現時点では、発表日時点での情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承くださいとともに、ご注意をお願いいたします。

